

長年の功績に光



瑞宝単光章受章

春の叙勲

長崎の田老弘美さん(73)が、瑞宝単光章を受章しました。「良い先輩に恵まれ、ご指導を受けた。感謝の気持ちしかありません」と受章の思いを話します。

昭和39年に山田町消防団に入団。以来、40年間にわたり、地域の消防活動に尽力されました。長きにわたる消防団活動の中で、多くの火災現場へ出動し、消防活動へ貢献。中でも、平成9年に町市街地中心部で発生した建物火災の際には、先着隊として早く現場へ急行。後続隊到着後は消火活動の指揮統制に当たり、被害を最小限に食い止めました。また、平成10年の記録的豪雨の際には、難航する排水作業に対し、町内の建設会社にある重機の要請を進言。これにより効果的な作業を進めることができ、多くの人命と家屋を水害の危機から救いました。

使命感に燃え続けた40年



田 老 弘 美さん
(長崎・73歳)
(元消防団分団長)

小学生学年別柔道大会 箱石花さんが3位入賞



5月8日に、盛岡市の県営武道館で行われた第13回岩手県小学生学年別柔道大会の6年女子重量級で、箱石花さん(大沢小)が3位入賞を果たしました。「入賞はうれしいけど、優勝して全国大会に行きたかったです」と悔しさをにじませます。週3回の練習で力を入れるのは「打ち込み」。「最後まであきらめず、一本をとる柔道ができるように練習しています」と力を込めます。次の目標を伺うと「中学校でも柔道を続けて、1年生から全国を目指したいです」と、闘志を燃やしていました。

北日本少年少女レスリング大会 小学生2人、得意技で優勝



左から大久保輝星君と佐倉田悠介君

4月に秋田市で行われた第33回北日本少年少女レスリング選手権大会(東北・北海道少年少女レスリング連盟主催)で優勝した、佐倉田悠介君(南小3年)と大久保輝星君(同5年)が5月10日、町役場を訪れ、佐藤信逸町長からお祝いの言葉を受けました。佐倉田君は「毎日練習してきた。勝ててうれしい」、震災で祖父を亡くした大久保君は「おじいちゃんに勝ったよと伝えた」と喜びを語り、「いつかオリンピックに出たい」と口をそろえました。2人の今後の活躍が期待されます。